

基本課題Ⅲ 家庭・地域（男女の生活者としての自立をすすめる）

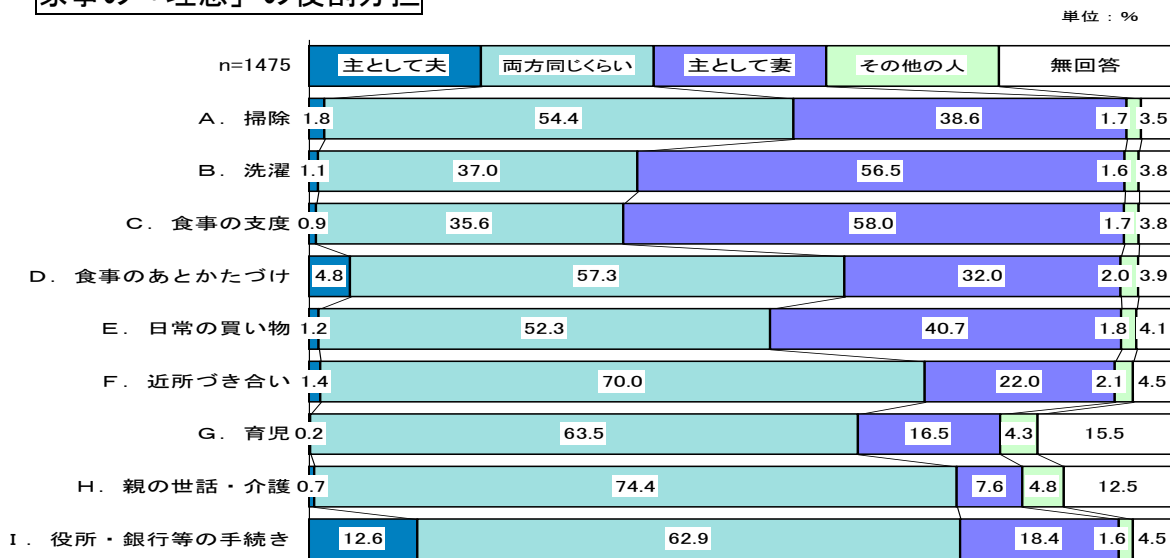
目標5 男女が共に参画する家庭・地域づくり

（1）家庭生活・地域活動への男女共同参画の推進

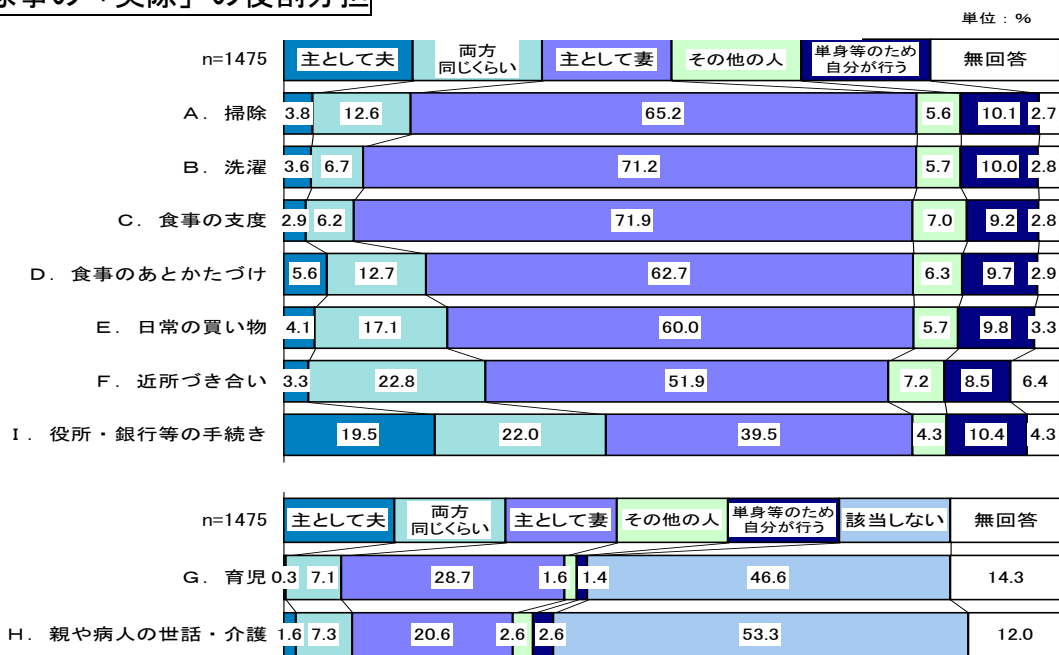
状況

日常の家事・育児・介護の分担は、夫婦で分担することを理想と考えている人が多い傾向に対し、現実には主に妻の役割になっている状況がうかがえます。

家事の「理想」の役割分担



家事の「実際」の役割分担



※「G. 育児」「H. 親や病人の世話・介護」は、「該当しない」場合があるため別に表示しています。

「柏市男女共同参画に関する市民意識調査」平成21年度

特に取り組んだこと

1 地域づくりのために市民活動事業に取り組みました

◇協働事業提案制度，柏市民公益活動補助金制度

市民団体からの提案に基づき，協働で事業を行いました。平成25年度は「松葉町近隣センターから始まる開かれた公共・繋がる公共」という，地域活性化の提案を成案化しました。

また，市民公益活動育成補助金について，10の団体への交付を決定しました。

庁内連携

2 男性の家事・育児・介護への参画のための啓発等を行いました

◇男性に向けた講座，情報提供

男女共同参画シンポジウムでは，「父親ももっと地域を楽しもう」をテーマにした分科会（10人）を行いました。

また，一部の地域包括支援センターでは男性介護者のための交流会を実施しました。

庁内連携

推進状況

「家庭生活において，男女が平等になっている」と感じる人の割合

平成21年度意識調査

33.7%

⇒

平成27年度目標

45%

ウェルカムベビー（両親学級）の参加人数

平成23年度

1,036人

⇒

平成25年度

995人

⇒

平成27年度目標

1,200人

※台風のため1回中止

主な取り組み

- ・地域活動・市民活動への参画促進

今後の取り組み

- ・家庭生活や家事分担見直しの啓発の検討（男女共同参画室）
- ・市民による地域づくりのための情報提供やイベント開催（協働推進課）

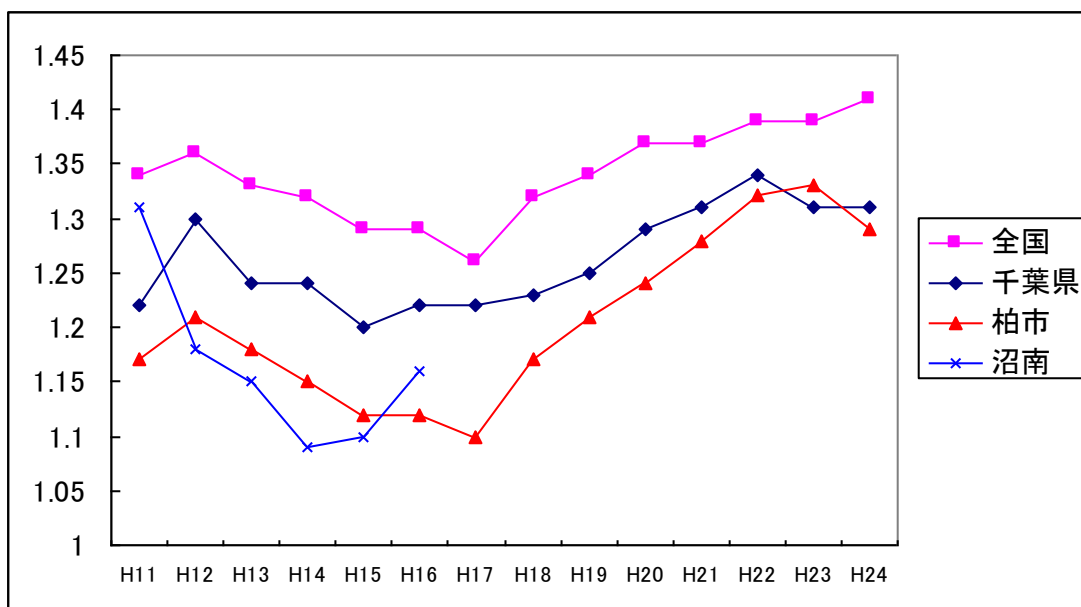
目標6 男女が安心して子育てできる環境づくり

(1) 子育てしやすいまちづくり

状況

本市の出生率は、全国の平均を下回っている状況です。

合計特殊出生率



千葉県健康福祉部健康福祉指導課調べ

特に取り組んだこと

1 保育サービス、子育て相談など子育てしやすい環境づくりに取り組みました

◇子育て環境整備

子育てと就労が両立できるよう、こどもルームのほか、延長保育、保育ルーム、病後児保育、駅前認証保育などの保育サービスの充実を図りました。また、19カ所の地域子育て支援センターで子育てサロン、子育てサークルの育成を行いました。子育てや子どもの健康に関する相談を実施しました。

庁内連携

2 子育てに関する情報を発信しました

◇かしわこそだてハンドブック発行，ホームページからの情報発信

民間との協働によりコストの低減と質の向上を図りながら，子育て支援情報の提供を行いました。

児童育成課

推進状況

保育園の待機児童数

平成 23 年度
154人 ⇒ 平成 25 年度
117人 ⇒ 平成 27 年度目標
0人

通常保育・延長保育事業

平成 23 年度
38ヶ所 ⇒ 平成 25 年度
44ヶ所 ⇒ 平成 27 年度目標
42ヶ所

目標
達成!

休日保育事業

平成 23 年度
2ヶ所 ⇒ 平成 25 年度
2ヶ所 ⇒ 平成 27 年度目標
4ヶ所

こどもルーム（学童保育）の整備（こどもルーム施設整備計画）

平成 23 年度
38ヶ所 ⇒ 平成 25 年度
40ヶ所 ⇒ 平成 27 年度目標
42ヶ所

地域子育て支援センター

平成 23 年度
14ヶ所 ⇒ 平成 25 年度
19ヶ所 ⇒ 平成 27 年度目標
19ヶ所

目標
達成!

一時保育実施数

平成 23 年度
12ヶ所

⇒

平成 25 年度
18ヶ所

⇒

平成 27 年度目標
22ヶ所

主な取り組み

- ・ 保育園定員枠の弾力的な拡大，私立認可保育園の整備（保育整備課）
- ・ 子育てや関連相談窓口などの情報発信（こども福祉課）
- ・ こどもルームの新設，改修による定員増（学童保育課）

今後の取り組み

- ・ 保育園，こどもルームの新設や増設による待機児童等解消に向けた取り組み
（保育整備課，学童保育課）

目標7 高齢者・障害者への社会的支援

(1) 高齢者・障害者への社会的支援

状況

平成25年10月1日現在の柏市の住民基本台帳人口403,783人のうち、65歳以上の高齢者人口は、過去最高の90,089人となりました。

特に取り組んだこと

1 介護予防事業など高齢者や障害者の支援に努めました

◇介護予防事業、介護サービスの充実

老人福祉センターや介護予防センターの介護予防事業を充実させ、男性にも受け入れられやすいプログラムの工夫などを行いました。また、地域包括支援センターの評価事業を行うとともに研修や職種別会議等により情報共有や体制整備を行いました。

庁内連携

2 消費者トラブル防止のために講座や相談を行いました

◇消費者講座・消費者相談

高齢者が被害を受けやすい消費者トラブルの未然防止を目的に消費者講座を開催しました。また、消費者トラブルへの支援を行うために、消費生活相談員による消費者相談を行いました。

消費生活センター

推進状況

「小規模多機能型居宅介護（柏市高齢者いきいきプラン21より）」

平成23年度

6ヶ所

⇒

平成25年度

8ヶ所

⇒

平成27年度目標

11ヶ所

認知症対応型共同生活介護（柏市高齢者いきいきプラン21より）

平成23年度		平成25年度		平成27年度目標
<u>330床</u>	⇒	<u>387床</u>	⇒	<u>423床</u>
<u>22ヶ所</u>	⇒	<u>25ヶ所</u>	⇒	<u>27ヶ所</u>

認知症対応型通所介護（柏市高齢者いきいきプラン21より）

平成23年度		平成25年度		平成27年度目標
<u>3ヶ所</u>	⇒	<u>3ヶ所</u>	⇒	<u>3ヶ所</u>

目標
達成!

市内駅前広場・道路のバリアフリー（柏市バリアフリー基本構想より）

平成23年度		平成25年度		平成27年度目標
<u>10路線</u>	⇒	<u>14路線</u>	⇒	<u>38路線</u>
<u>9駅</u>	⇒	<u>10駅</u>	⇒	<u>11駅（市内全駅）</u>

主な取り組み

- ・住宅改修等の援助（高齢者支援課）
- ・介護支援サポーター，認知症サポーターの養成（福祉活動推進課）
- ・講座等，介護予防実施や介護サービスの提供（福祉活動推進課，高齢者支援課，介護基盤整備室）
- ・障害（者・児）への支援サービス実施（障害福祉課）
- ・介護予防の対象になるかたの把握（福祉活動推進課）

今後の取り組み

- ・柏市障害者虐待防止センターの取組強化（障害福祉課）